

目標達成計画

作成日:平成29年2月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	高齢化により地域に出る事が難しい状況にあるが地域と繋がりながら暮らしていけるよう積極的に交流していく必要がある。	区の行事等がある時は参加させてもらう。出かけることが難しいので地域のボランティアの方等に慰問にきてもらう。	運営推進会議で区の方と話す機会があるため、ボランティアの方の情報をもらったり、区の行事を聞き、参加できる関係を作る。	6ヶ月
2	6	身体拘束の事例はないが、「ちょっと待って！」の言葉が出てしまっている。	つつい出してしまう「ちょっとまって」等の言葉の拘束をしない様に努める。	利用者の方を待たせないけあを行なう様にする。「ちょっと待って」の声が聞こえたら職員間で気軽に注意できる様な関係ができるよう日頃からコミュニケーションをとりようにする。	3ヶ月
3	35	苑内での災害対策(病院内との連携)は出来ているが、地域地の協力体制はしっかり確立されていない。	災害時、地域にも協力体制がとれるよう日頃より顔見知りの関係を築けるようにする。	推進会議で話を重ねる中で、顔見知りの関係を築き、災害時における地域への協力体制を話し合っていく。	6ヶ月
4	49	今年度は地震、噴火により外出が困難であった。	一人ひとりのその日の希望に沿って散歩に出かけたり、戸外へ出かけられるよう支援する。	天気の良い日等、本人の希望に合わせ。散歩に出かける。会話の中で、本人が行きたい所を把握し、カンファレンス等で検討、実現できるよう支援していく。	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。